

## 概要

1. 目的
2. データ
3. 作業手順
4. 課題提出

## 1. 目的

都道府県データを用いて、2 つの変数の相関を表す「散布図」を作成する<sup>1</sup>。

## 2. データ

「統計でみる都道府県のすがた 2020」

<http://www1.doshisha.ac.jp/~kmiyazaw/sotsuken.html>

## 3. 作業手順

## (1) データファイルの保存

次の 2 つのファイルを、自分の USB に保存する。

- 「統計でみる都道府県のすがた 2020」 (tokei2020.xlsx)
- 「説明」ファイル (setsumei2020.pdf)

## (2) 散布図の作成

メールにテンプレートが添付されている。【表 1】

エクセルのグラフ機能を用いて、「散布図」を作成する。【図 1】

エクセルの「挿入」「グラフ」にある「散布図」をクリック。あとは、試行錯誤。

(3) 体裁<sup>2</sup>

- (i) 散布図は、表とは別のタブに移動すること。
- (ii) 軸の目盛範囲を調整し、バランスの良い散布図に仕上げる。
- (iii) タイトル、軸ラベルなどを追加する。
- (iv) 白黒印刷を前提として、マーカーの色などを修正する。

## 4. 課題提出

エクセルファイルをメールに添付し、提出する。

提出期限 2020 年 4 月 17 日 (金) 17:00 【厳守】

以上

<sup>1</sup>経済分析には、実証分析と規範分析がある。実証分析とは、経済変数の「因果関係」を調べることである。ただし、因果関係は直接検証するのが難しいため、傍証として「相関関係」を調べる。

<sup>2</sup>読み手あつての書き手である。読む側に配慮して図表の体裁を整えることは、新しい相関を発見するために試行錯誤するのと同じくらい大切な作業である。

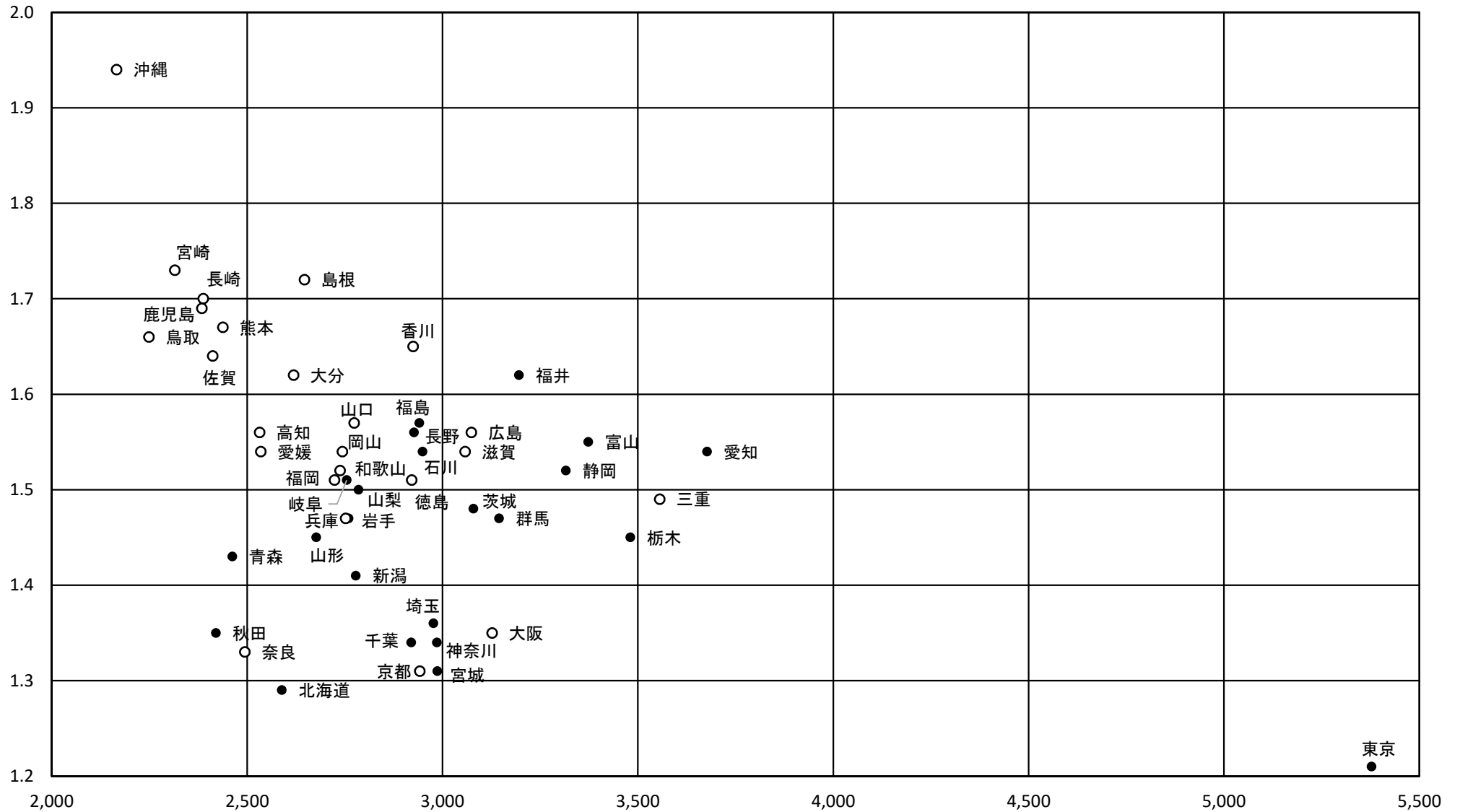
表1. データ一覧

		A 人口・世帯, No.19		C 経済基盤, No.55	
		合計特殊出生率		1人あたり県民所得	
		人		千円	
		2017	順位	2015	順位
	全 国	1.43		3,190	
1	北海道	1.29	46	2,589	35
2	青森	1.43	36	2,462	39
3	岩手	1.47	31	2,760	26
4	宮城	1.31	44	2,987	13
5	秋田	1.35	39	2,420	41
6	山形	1.45	34	2,677	32
7	福島	1.57	12	2,941	18
8	茨城	1.48	30	3,079	10
9	栃木	1.45	34	3,481	4
10	群馬	1.47	31	3,145	8
11	埼玉	1.36	38	2,977	15
12	千葉	1.34	41	2,920	22
13	東京	1.21	47	5,378	1
14	神奈川	1.34	41	2,986	14
15	新潟	1.41	37	2,778	24
16	富山	1.55	17	3,373	5
17	石川	1.54	18	2,949	16
18	福井	1.62	10	3,196	7
19	山梨	1.50	28	2,785	23
20	長野	1.56	14	2,927	19
21	岐阜	1.51	25	2,755	27
22	静岡	1.52	23	3,316	6
23	愛知	1.54	18	3,677	2
24	三重	1.49	29	3,556	3
25	滋賀	1.54	18	3,058	12
26	京都	1.31	44	2,942	17
27	大阪	1.35	39	3,127	9
28	兵庫	1.47	31	2,752	28
29	奈良	1.33	43	2,494	38
30	和歌山	1.52	23	2,738	30
31	鳥取	1.66	7	2,249	46
32	島根	1.72	3	2,647	33
33	岡山	1.54	18	2,744	29
34	広島	1.56	14	3,074	11
35	山口	1.57	12	2,774	25
36	徳島	1.51	25	2,921	21
37	香川	1.65	8	2,925	20
38	愛媛	1.54	18	2,535	36
39	高知	1.56	14	2,532	37
40	福岡	1.51	25	2,724	31
41	佐賀	1.64	9	2,412	42
42	長崎	1.70	4	2,388	43
43	熊本	1.67	6	2,438	40
44	大分	1.62	10	2,619	34
45	宮崎	1.73	2	2,315	45
46	鹿児島	1.69	5	2,384	44
47	沖縄	1.94	1	2,166	47

出所 総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2020」

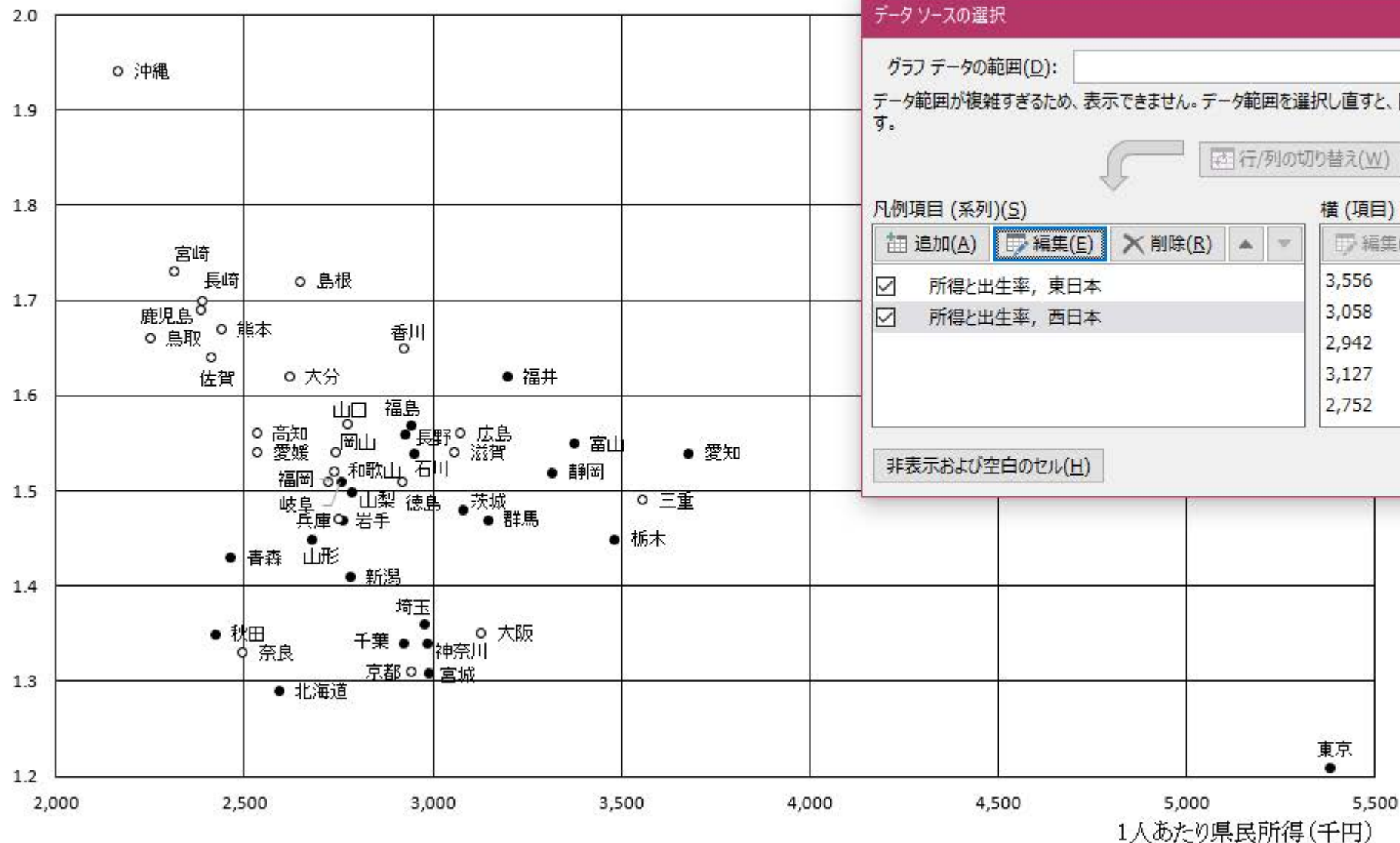
図1. 出生率と所得水準(都道府県別)

合計特殊出生率(人)



1人あたり県民所得(千円)

# 合計特殊出生率(人)



### データソースの選択

グラフデータの範囲(D):

データ範囲が複雑すぎるため、表示できません。データ範囲を選択し直すと、[系列] タブのすべての系列が置き換えられます。

行/列の切り替え(W)

凡例項目(系列)(S)

- 所得と出生率, 東日本
- 所得と出生率, 西日本

横(項目)軸ラベル(C)

編集(I)

- 3,556
- 3,058
- 2,942
- 3,127
- 2,752

非表示および空白のセル(H)

OK キャンセル